



2月の園だより



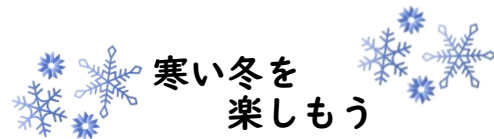
節分豆まき

節分とは、本来季節の変わり目をさす言葉ですが、今では主に立春の前の日に豆まきをするという意味で使われています。豆には霊力が宿るとされ、豆を魔ものの目（魔目）に投げつけると、魔を滅する（魔滅）ことができると考え、豆まきをするようになりました。

保育園では子どもたちと自分の心の中の鬼を追い払おうと話し合い、節分の行事を



行います。春の訪れとともに、子どもたちが成長してくれることを願っております。



寒い冬を 楽しもう

朝の冷え込みに布団から出るのがおっくうになってしまいがちですが、思いのまま過ごしてしまうと生活リズムが崩れてしまいます。「いつも、同じ時間に起きる」ことは、健康な心と体にとって大切なことです。

また、寒いけど空気が澄み渡って清々しい冬、雪や氷、霜など子どもたちにとって不思議で楽しい自然と出会える季節です。

寒い朝、「先生、見て見て、はあーっ」と、吐く息が白くなることにも好奇心いっぱい子どもたち。冬の自然を通して、子どもたちの発見や探究心を育てていきたいと思ひます。ご家庭でも子どもさんと寒い冬を楽しんではいかがでしょう。



～子ども自ら学びへと向かう力～

1月20日の大寒から2月3日の節分の頃が、一年中でいちばん寒い時期と言われていますが、今年の冬は冷え込むほどのきびしい寒さはなく暖冬傾向にあるようです。

県内では、インフルエンザ警報が発令されていますが、園では大きく流行することなく子どもたちは元気に過ごしています。引き続き、部屋の換気や加湿、手洗い、うがい、こまめな水分補給を行い、感染症対策をしっかりとしていきたいと思ひます。ご家庭でもバランスの良い食事、十分な睡眠、手洗い、うがいを心がけ、感染予防をお願いします。

さて、保育園で0歳から6歳までの子どもたちを見ていると生活そのものが遊びであり、遊びそのものが生活であると実感する毎日ですが、子どもたちにとって「遊び」そのものが「学び」であり、生涯の学びにつながる「学びの芽生え」が育まれていっていることについてお伝えします。広島県の「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランの中に、乳幼児期に育みたい5つの力（感じる・気づく力、うごく力、考える力、やりぬく力、人とかかわる力）が示されており、私たちはこの5つの力を視点に、子どもたちの成長や学びを見ていっています。

遊びの一場面ですが、1歳児のAちゃんが、ぽとんと落として遊び始めました。丸いタッパーのふたに穴が開いており、ペットボトルのキャップを穴に入れて遊ぶのですが、キャップに貼られたシールを見て「いちご」「すいか」と、ひとつひとつ言葉を発し、全部入れ終わると、タッパーを振って音を楽しんだり、自分でタッパーのふたを開け閉めするようにもなり、何より側にいる保育者に受け止め

てもらうことで安心して遊んでいたようです。これらの姿は「感じる・気づく力」「考える力」楽しいから何度も繰り返す姿は「やりぬく力」につながると考えられ、乳児期から遊びの中でたくさんのことを学んでいることが分かります。先日のこと、小学校のグラウンドでは、吊り輪にぶら下がり次から次へと手を伸ばして移動する年長児を見て、「私もやりたい」と、年少や年中の子どもたちが挑戦を始めました。まだ、ぶら下がることで精一杯の年少児、でも次の輪に手を伸ばし、成功すると「先生、今できたよ、見とってね」と、順番を待ち「手が痛くなってきた」と言いながら何度もやりたがるのです。友だちの様子を見る子どもたちの表情も真剣です。繰り返して遊ぶうちに子どもたちは、次の輪をつかもうと体の振りを強くしたり、友だちが成功すると「できた！」と、自分のことのように嬉しそうでした。少し難しいことに挑戦することが面白いと感じ、次への挑戦へ気持ちも体も動かしていく姿は、子ども自ら学びへと向かう力を発揮しているのだと思ひました。

先ほど述べた5つの力はすぐに結果につながったり、教えられて育つものでなく、乳幼児期に安心できる大人と一緒に驚きや感動を覚え、自ら考えたり工夫したり、いろいろな人と関わる経験を通して身につくものと思ひます。そして、将来この力が基盤となり、自分で考え最後までやり抜く力、前向きに生きる力になっていくものと信じています。目に見えにくい力でもあるのですが、遊びや生活の中で自ら学んでいく姿を、側にいる私たち大人が見守り、受け止め、勇気付けていきながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。

園長 舛野 裕子

保育参観・家庭教育学級ご案内 ※おひさま会役員選出

今年度最後の保育参観を下記の日程で開催いたします。

子どもたち一人ひとりの育ちや、集団の高まりの様子を見ていただき、「大きくなったね」と、子どもたちの成長を感じ、喜び合う場になればと思っております。

合わせて、家庭教育学級、来年度のおひさま会役員の選出がありますので、ご多忙のことと存じますが、皆様どうぞご参加くださいますようご案内申し上げます。

2月15日（土）

【保育参観】

登園～10時20分、各保育室

【家庭教育学級】

10時30分～11時10分

小学校3階 音楽室

「小屋浦小学校の復興共育について

～地域との連携をとおして～」

小屋浦小学校校長 吉岡 哲哉先生

【おひさま会役員選出】

11時10分～11時30分

小学校3階 音楽室



先生の「りんご」という言葉に絵カードを捜す1歳児。0歳のお友だちも寄ってきてやりたがりです



年長児の三つ編みに憧れ、挑戦する年少児と、教えてあげようとする年長児、素敵な三つ編みができそうです